

コア企業：(株)フジワラ（上磯郡上磯町：鉛加工・釣具の製造業）

連携企業等：(株)渡辺鋳工所、(株)東和電機製作所、(財)函館地域産業振興財団

事業計画の概要：高性能で鉛を使わない(鉛フリー)釣り用新型オモリの製造・販売

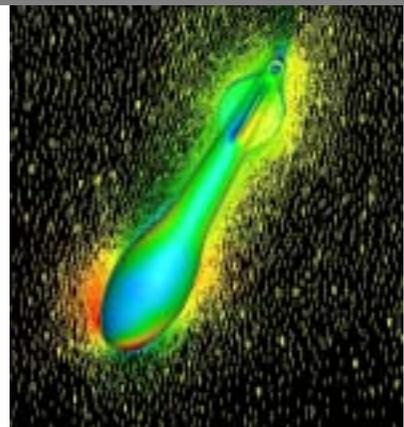
～ 環境への負担を低減し自然と共生できる製品を製造！ ～

1. 一般に使用されている釣り用オモリの鉛は有害性が指摘されており、様々な工業製品で鉛フリー化が進められている中、我が国の釣り用オモリは漁業用、レジャー用を通じてほぼ100%が鉛製。
2. 釣り用オモリの加工技術に強みを有する(株)フジワラ社長の「何とか手を打たなければ」との思いから、鋳造技術を有する(株)渡辺鋳工所及びオモリの流体・形状解析技術を有する(財)函館地域産業振興財団と共同研究を行い、**素材に鉛を使わない鋳鉄製の新型オモリを開発**。  
単なる素材変更ではなく、性能も大幅に向上させた。従来の釣り用オモリは、水中で木の葉が舞うように揺れながら沈むため降下速度が鈍るが、**新製品は共同研究でオモリの流体・形状解析と実験を徹底的に繰り返し、オモリが降下する際に水流の影響を受けにくく、姿勢が安定する独自の形状を実現した(特許申請中)**。
3. これにより、漁の際のオモリの降下速度は**従来製品よりも10%以上速くなるため、釣り系の昇降回数が増える**とともに、オモリがまっすぐに昇降するために釣り糸(仕掛け)の「からみ」が減り、漁獲効率がアップ。
4. 新連携計画では、製品の高度化、量産化に係る研究開発を行うとともに、この新型オモリのマーケティングを強力に行う。**主力販売先は新型オモリを使うと漁獲量が10%程度アップすることが見込まれる「イカ釣り向け」**。イカ釣りロボットの販売で世界シェア80%の実績を誇る(株)東和電機製作所のルートで、国内はもちろん海外の漁業者、漁具店等に売り込む。また、キンメダイ等を漁獲する漁業者やレジャー用オモリも併せて販売する。

鋳鉄製の新型オモリ(左)と従来の鉛製オモリ(右)



新型オモリの流体・形状解析図



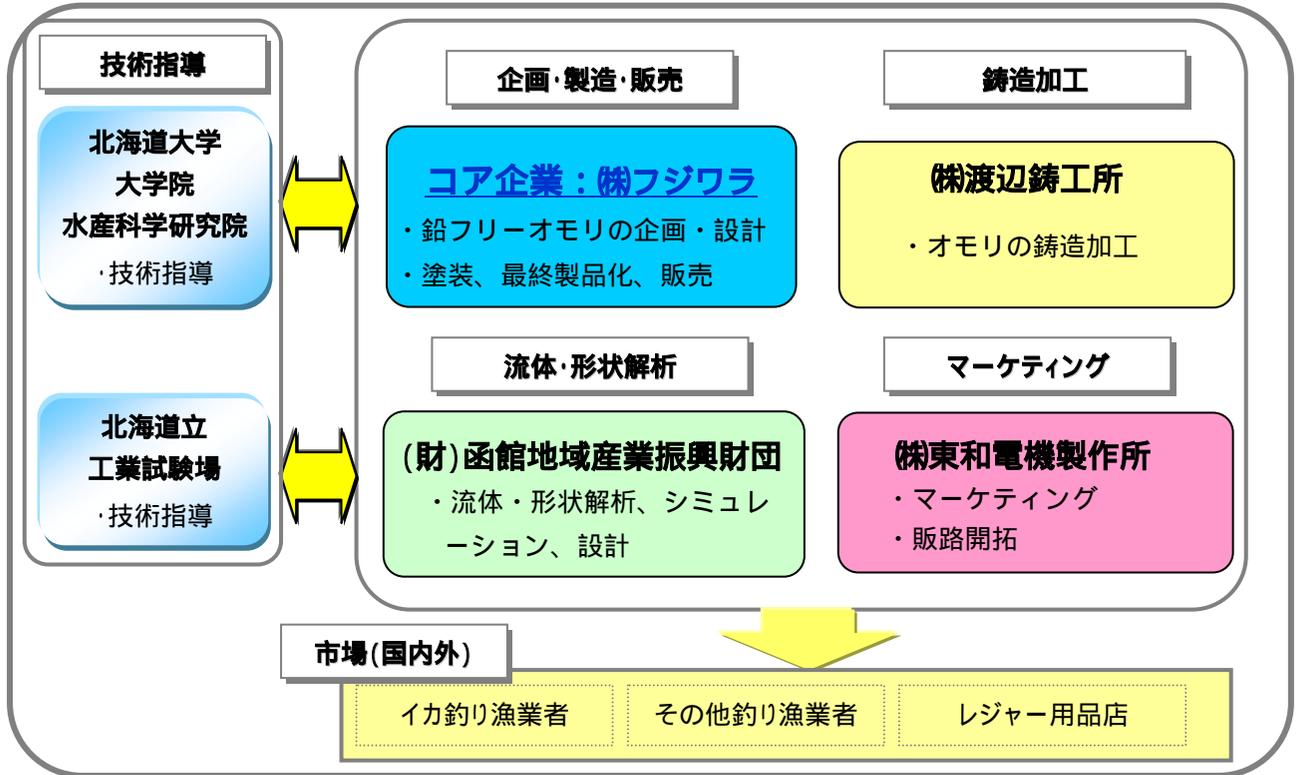
イカ釣り漁船



イカ釣りロボット



## 連携モデル



## 連携効果

- 釣り用オモリの加工技術を有する(株)フジワラ、鑄造技術を有する(株)渡辺鑄工所及びオモリの流体・形状解析技術を有する函館財団の共同研究により、素材に鉛を使わない鑄鉄製の新型オモリを開発。
- イカ釣りロボット販売の世界シェア80%の(株)東和電機製作所がマーケティングを強力に進める。

## 新事業

高性能で鉛を使わない(鉛フリー)釣り用新型オモリの製造・販売

## 市場性

- 市場ターゲットは、イカ釣り等漁業者、漁具・釣具店 など
- 連携企業の強力な販売チャネルにより、マーケティングを強化。

## 支援メニュー

### 【支援金融機関】 中小企業金融公庫

【活用(予定)支援メニュー】 政府系金融機関の低利融資 補助金 設備投資減税 特許料の減免措置

## コア企業の会社概要

企業名・代表者	(株)フジワラ 代表取締役 藤原 鉄弥	
所在地	上磯郡上磯町追分3丁目2番7号	
創立	昭和42年3月	
資本金・従業員数	2,000万円	20名
TEL / FAX	0138-48-7788	0138-48-6677
e-mail	vision@hotweb.or.jp	
URL	http://www.hotweb.or.jp/f-vision/	